

調査番号

()

音及び光による火災警報の認知性調査 アンケート調査票

実施日時	平成 年 月 日	時 分～
実施場所		

注意事項をよくお読み頂き、アンケート調査にご回答ください。

【注意事項】

問 1

【調査についての調査内容説明後、ご回答ください。】

問 2～問 9

【各避難訓練の終了後、その都度、ご回答ください。】

問 10～問 13

【すべての避難訓練の終了後、ご回答ください。】

【問 1 は調査についての調査内容説明後、ご回答ください。】

問 1：プロフィール等についてご回答下さい。

① 性別について、ご回答ください。

[該当するものに○をつけてください。]

1. 男性
2. 女性

② 年齢について、ご回答ください。

満	歳
---	---

③ 障害程度等級（聴覚障害）について、ご回答ください。

級

④ 障害程度区分について、ご回答ください。

区分

⑤ 要介護度についてご回答ください。

[該当するものに○をつけてください。]

なし	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3 以上
----	-------	-------	-------	-------	----------

⑥ めがね着用 もしくは、コンタクトレンズ装着の有 無、めがね着用時 もしくは、コンタクトレンズ装着時の視力（左右）についてご回答ください。

めがね着用 もしくは、コンタクトレンズの装着	有	無
視力 (めがね着用 もしくは、コンタクトレンズ装着の方は、 着用の着用時視力)	左 ()	右 ()

⑦ 目の疾患の有無について、ご回答ください。

[該当するものに○をつけてください。]

有	無
---	---

⑧ 本日の体調について、5段階評価でご回答ください。

[該当するものに○をつけてください。]

好 調			どちらともいえない			不 調		
1	-----	2	-----	3	-----	4	-----	5

【問2及び問3は第1回目の避難訓練終了後に、ご回答ください。】

問2：第1回目の避難訓練で、火災が発生したことが認知できたかについて5段階評価で
ご回答ください。

[該当するものに○をつけてください。]

はっきりと認知できた どちらともいえない 全く認知できなかった。

1 ----- 2 ----- 3 ----- 4 ----- 5

問3：第1回目の避難訓練で、避難のしやすさについて5段階評価でご回答ください。

[該当するものに○をつけてください。]

非常に避難しやすい どちらともいえない 非常に避難にくい

1 ----- 2 ----- 3 ----- 4 ----- 5

【問4及び問5は第2回目の避難訓練終了後に、ご回答ください。】

問4：第2回目の避難訓練で、火災が発生したことが認知できたかについて5段階評価で
ご回答ください。

[該当するものに○をつけてください。]

はっきりと認知できた どちらともいえない 全く認知できなかった。

1 ----- 2 ----- 3 ----- 4 ----- 5

問4-1についてもご回答ください

問4-1 問4で4又は5と回答いただいた方のみ、その理由についてご回答下さい。

[該当するもの全てに○をつけてください。その他問題点があれば記述ください。]

1. 光警報の点滅光そのものの、明るさが足りない。
2. 周囲が明るくて、警報としての光警報の点滅光が分かりづらい。
3. 光警報の点滅の時間間隔が短く、光警報の点滅光が分かりづらい。
4. 光警報の点滅の時間間隔が長く、光警報の点滅光が分かりづらい。
5. 障害物により、光警報の点滅光が見えにくい。
6. 警報としての緊急性が伝わらない。
7. その他 ()

問5：第2回目の避難訓練で、避難のしやすさについて5段階評価で
ご回答ください。

[該当するものに○をつけてください。]

非常に避難しやすい どちらともいえない 非常に避難しにくい

1 ----- 2 ----- 3 ----- 4 ----- 5

問5-1についてもご回答ください

問5-1 問5で「4」又は「5」と回答いただいた方のみ、その理由についてご回答下
さい。

[該当するもの全てに○をつけてください。その他理由があれば記述ください。]

1. 光警報の光が強すぎ、まぶしく、避難の判断が遅れた。
2. 光警報の光が弱すぎて、緊急性が伝わらず、避難の判断が遅れた。
3. 光警報の数が多く、まぶしく、避難の判断が遅れた。
4. 光警報の数が少なく、緊急性が伝わらず、避難の判断が遅れた。
5. 光警報の点滅時間間隔は短すぎて、まぶしく、避難の判断が遅れた。
6. 光警報の点滅時間間隔は長すぎて、緊急性が伝わらず、避難の判断が遅れた。
7. その他 ()

【問8及び問9は第4回目の避難訓練終了後に、ご回答ください。】

問8：第4回目の避難訓練で、火災が発生したことが認知できたかについて5段階評価で
ご回答ください。

[該当するものに○をつけてください。]

はっきりと認知できた どちらともいえない 全く認知できなかった。

1 ----- 2 ----- 3 ----- 4 ----- 5

問8-1についてもご回答ください

問8-1 問8で4又は5と回答いただいた方のみ、その理由についてご回答下さい。

[該当するもの全てに○をつけてください。その他問題点があれば記述ください。]

1. 光警報の点滅光そのものの、明るさが足りない。
2. 周囲が明るくて、警報としての光警報の点滅光が分かりづらい。
3. 光警報の点滅の時間間隔が短く、光警報の点滅光が分かりづらい。
4. 光警報の点滅の時間間隔が長く、光警報の点滅光が分かりづらい。
5. 障害物により、光警報の点滅光が見えにくい。
6. 警報としての緊急性が伝わらない。
7. その他 ()

問9：第4回目の避難訓練で、避難のしやすさについて5段階評価でご回答ください。

[該当するものに○をつけてください。]

非常に避難しやすい どちらともいえない 非常に避難しにくい

1 ----- 2 ----- 3 ----- 4 ----- 5

問9-1についてもご回答ください

問9-1 問9で「4」又は「5」と回答いただいた方のみ、その理由についてご回答下
さい。

[該当するもの全てに○をつけてください。その他理由があれば記述ください。]

1. 光警報の光が強すぎ、まぶしく、避難の判断が遅れた。
2. 光警報の光が弱すぎて、緊急性が伝わらず、避難の判断が遅れた。
3. 光警報の数が多く、まぶしく、避難の判断が遅れた。
4. 光警報の数が少なく、緊急性が伝わらず、避難の判断が遅れた。
5. 光警報の点滅時間間隔は短すぎて、まぶしく、避難の判断が遅れた。
6. 光警報の点滅時間間隔は長すぎて、緊急性が伝わらず、避難の判断が遅れた。
7. その他 ()

【問 1 0 以降についてはすべて避難訓練の終了後に、ご回答ください。】

問 1 0：本日実施した 4 回の避難訓練について、次の①及び②についてご回答ください。

① 光警報装置の 火災認知に対する有効性 について 5 段階評価 でご回答ください。

[該当するものに○をつけてください。]

非常に有効である どちらともいえない まったく有効でない

1 ----- 2 ----- 3 ----- 4 ----- 5

②光警報装置の 避難に対する有効性 について 5 段階評価 でご回答ください。

[該当するものに○をつけてください。]

非常に有効である どちらともいえない まったく有効でない

1 ----- 2 ----- 3 ----- 4 ----- 5

問 1 1：今後の光警報装置の導入について 5 段階評価 でご回答ください。

[該当するものに○をつけてください。]

積極的に導入すべき どちらともいえない まったく導入の必要はない

1 ----- 2 ----- 3 ----- 4 ----- 5

問 1 2：実施した火災認知・避難の効果確認調査についてお気づきの点、ご意見等があれば、ご回答ください。

問 1 3：今後の光警報装置の導入についてご意見等があれば、ご回答ください。

ご協力有難うございました。